

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

2級

(A)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

設問(三)と(四)問2の答えは別紙(答案用紙)の解答欄(Answer)に一つだけマークすること。※それ以外の設問はマークシート方式ではありません。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 一人暮らしの老人を扶助する。
2 心の琴線に触れる一言だった。
3 景気対策に辣腕を振るう。
4 試験合格を神仏に誓願する。
5 在野の研究者として広く知られる。
6 何事も基本が肝腎である。
7 昔日の思い出にふける。
8 仲間から軽侮の目で見られる。
9 急病人に迅速な処置を施す。
10 戦略的に要衝の地であった。
11 年間の入場者数を累計する。
12 質朴そうな青年に道を尋ねた。
13 人生の哀歓がつづられている。
14 格子模様 of 浴衣を着る。
15 路面の一部が陥没した。
16 相手の反論を歯牙にもかけない。
17 対戦前に敵情を偵察する。
18 優雅な旋律に耳を傾ける。
19 友の旺盛な食欲に驚かされた。
20 好事家を喜ばせる品が並んでいる。
21 靴墨を塗って念入りに磨く。
22 栄えある叙勲を賜る。
23 二国間の溝が更に深まった。
24 こちらも併せてお試しく下さい。
25 骨を接ぐ手術を受けた。
26 先進国に倣って経済成長を図る。
27 先祖の墓に線香を手向ける。
28 いくら捜しても見つからなかった。
29 数奇な運命に弄ばれる。
30 巧みにその場を繕った。

(二) 次の漢字の部首を記せ。(10) 1×10

〈例〉菜 門

- 1 呉
2 矛
3 磨
4 亭
5 勅
6 殻
7 臭
8 辱
9 徹
10 豪

(三) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 需給
2 養蜂
3 土壌
4 環礁
5 疾患
6 未到
7 叙情
8 抑揚
9 懲悪
10 謹呈

(四) 次の四字熟語について、問1と問2に答えよ。(30)

問1 次の四字熟語の(1)～(10)に入る適切な語を下の□の中から選び、漢字二字で記せ。(20) 2×10

- ア 鼓舞(1)
イ 精進(2)
ウ 百八(3)
エ 合従(4)
オ 温厚(5)
カ (6) 牛後
キ (7) 自重
ク (8) 一紅
ケ (9) 休題
コ (10) 奮闘
いんにん
かんわ
けいこう
げきれい
けっさい
こぐん
とくじつ
ばんりよく
ぼんのう
れんこう

問2 次の11～15の意味にあてはまるものを問1のア～コの四字熟語から一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 11 大きな組織で低い地位にいるより小さな組織でも上に立つ方がよいこと。
12 人間がもっているすべての迷い。
13 多くの中で目立って優れているもの。
14 状況に応じて結びつく相手を変えること。
15 ふるい立たせ、はげますこと。

2級

(A)

この面の設問(五)〜(九)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

(五) 次の1〜5の対義語、6〜10の類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

(20) 2×10

対義語

類義語

- |      |       |
|------|-------|
| 1 巧妙 | 6 解雇  |
| 2 純白 | 7 懇親  |
| 3 暴露 | 8 混乱  |
| 4 多弁 | 9 不意  |
| 5 受諾 | 10 莊重 |

かもく・きよひ・げんしゆく  
しっこく・しんぼく・せつれつ  
とうとつ・ひとく・ひめん  
ふんきゆう

(六) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(20) 2×10

- 1 部下の失策に**カンヨウ**な態度をとる。
- 2 **カンヨウ**句として広く使われる。
- 3 消化**キカン**に異状が認められる。
- 4 基地に無事**キカン**した。
- 5 叔父が**コウケン**人を引き受けた。
- 6 チームの優勝に**コウケン**した。
- 7 団体旅行の**テンジヨウ**員を務める。
- 8 部屋の**テンジヨウ**にしみがある。
- 9 重大な罪を**オカ**した。
- 10 雨を**オカ**して出発した。

(七) 次の各文にまちがって使われている同じ読み漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10) 2×5

- 1 日本国内の土地をめぐる法規と管理制度の不備が外国資本による土地買収の往行を招く虞があるという。
- 2 自然と自然の恩恵を共受することなしには生存できない人間との望ましい関係を考える公開討論会があった。
- 3 原子力発電所の原子炉建屋など安全上重要な施設の下に活断層があると判断されると配炉を余儀なくされる。
- 4 かつて野球界で不世出の強打者として絶大な人気を誇った選手が体力の限界を自覚して現益から引退した。
- 5 能楽の伝統的な幽弦の世界の表現に新たな可能性を求めて、現代語による斬新な創作能が試演された。

(八) 次の一線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10) 2×5

〈例〉問題に**コタエル**。

答え

- 1 不心得を懇々と**サトス**。
- 2 銀行が融資を**シブツ**ている。
- 3 綿花を**ツムイ**で糸を作る。
- 4 失恋した友人を**ナグサメル**。
- 5 **カシコイ**やり方ではない。

(九) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(50) 2×25

- 1 **ケイリュウ**で釣りを楽しむ。
- 2 **カブ**ンの報酬を頂いて恐縮する。
- 3 登山者を**ミワク**する秀峰だ。
- 4 友の才能に**シツ**を覚える。
- 5 大都会の道路は車の**コウズイ**だった。

- 6 大理石を**チヨウコク**して像をつくる。
- 7 隣国との**コウシヨウ**が行き詰まる。
- 8 社の経営方針を**テンカン**する。
- 9 当初の立場を最後まで**ケンジ**する。
- 10 部下の提案に**ナンシヨク**を示す。
- 11 外洋をヨットが**ハンソウ**する。
- 12 家宝の掛け軸を**カンテイ**してもらう。
- 13 落ち葉に**ウ**もれた山道を歩く。
- 14 縁起を**カツ**ぐ人が少くない。
- 15 三年の月日を**ヘダ**てて再会した。
- 16 約束の時間に**カロウ**じて間に合った。
- 17 海辺で波と**タワム**れる。
- 18 帯の結び方が**ユル**い。
- 19 濃霧が視界を**サエギ**る。
- 20 どうしても進学を**アキラ**められない。
- 21 昇降口でスリッパに**ハ**き替える。
- 22 祭礼で神主が**ノリ**トをあげる。
- 23 **リョウユウ**並び立たず。
- 24 **コウイン**矢のごとし。
- 25 **カセ**ぐに追いつく貧乏なし。